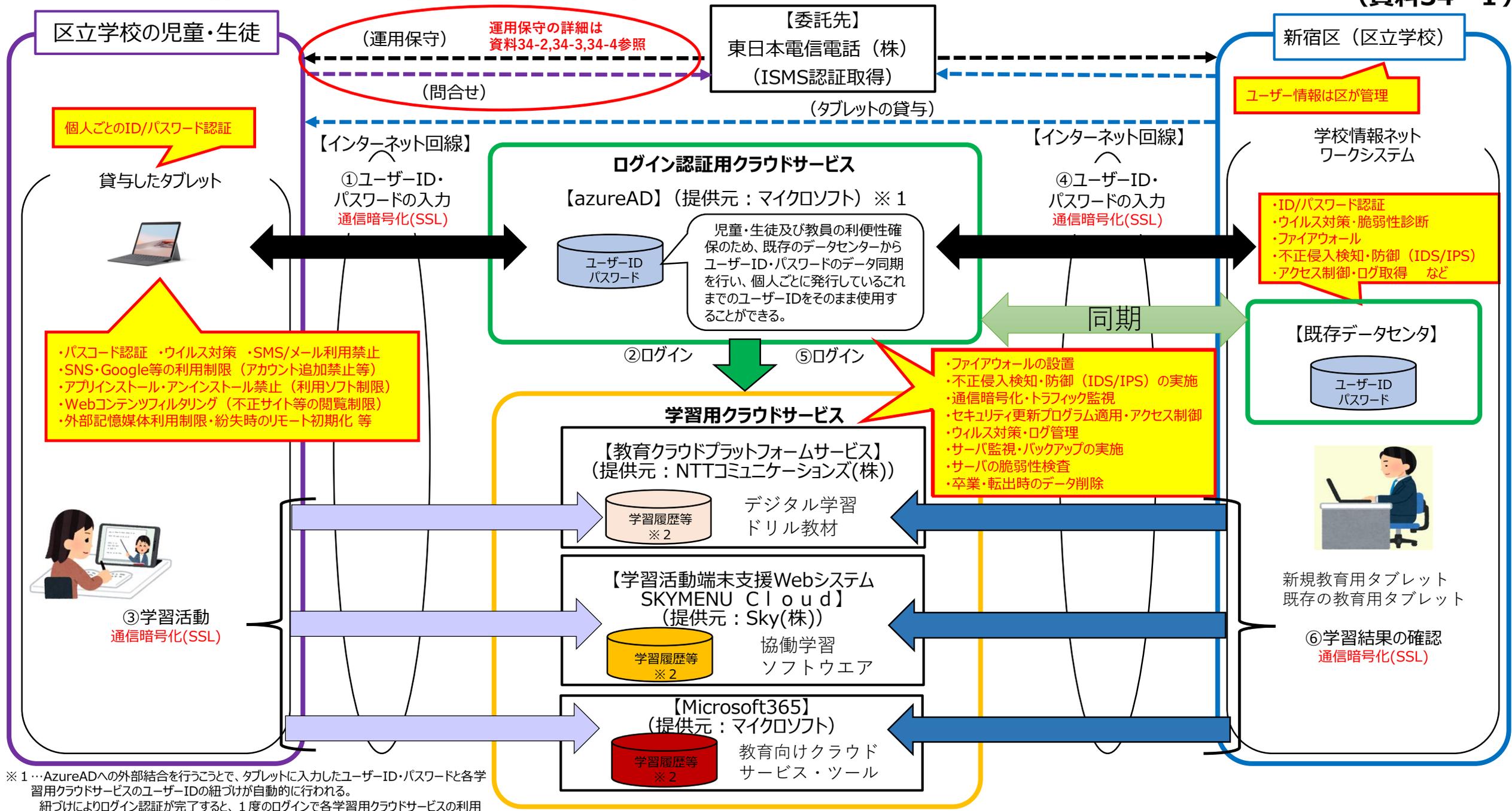


GIGAスクール構想におけるクラウドサービスに係る個人情報の流れ

(資料34-1)



※1…AzureADへの外部結合を行うことで、タブレットに入力したユーザーID・パスワードと各学習用クラウドサービスのユーザーIDの紐づけが自動的に行われる。紐づけによりログイン認証が完了すると、1度のログインで各学習用クラウドサービスの利用が可能となり、学習用クラウドサービスごとのログインを省略できる。

※2…学校名、学年、学級、氏名、性別、学習履歴、学習成果物